



ごみカレンダー
が4ページ
にあります。

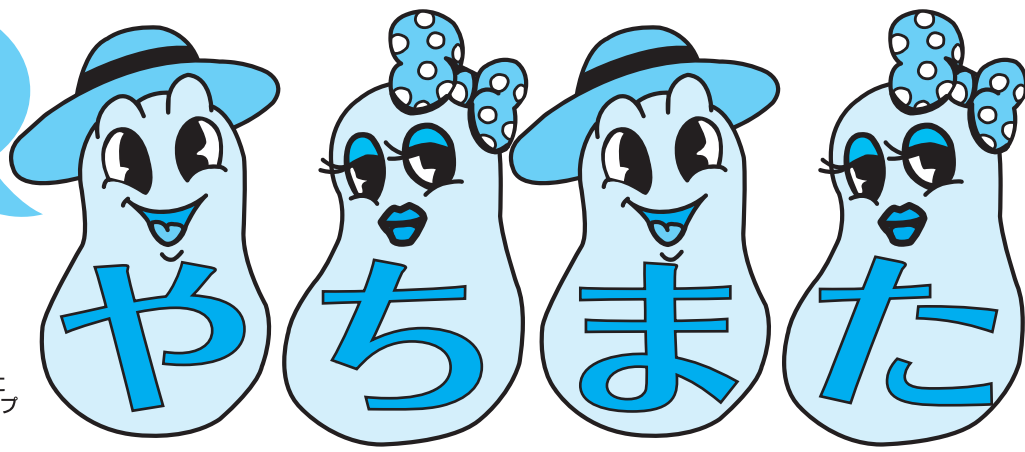
広
報

NO.716

平成26年

9月1日号

この広報紙は、環境に
配慮したバージンパルプ
を使用しています。



●発行 八街市
●編集 総務部秘書広報課
●発行日 毎月1日・15日
〒289-1192
千葉県八街市八街ほ35番地29
☎(043) 443-1111
ホームページ
<http://www.city.yachimata.lg.jp/>

人口の動き 8月1日現在 人口 73,736人 (前月比 -20人) 男 37,434人 女 36,302人 世帯数 30,559世帯

市内避難場所

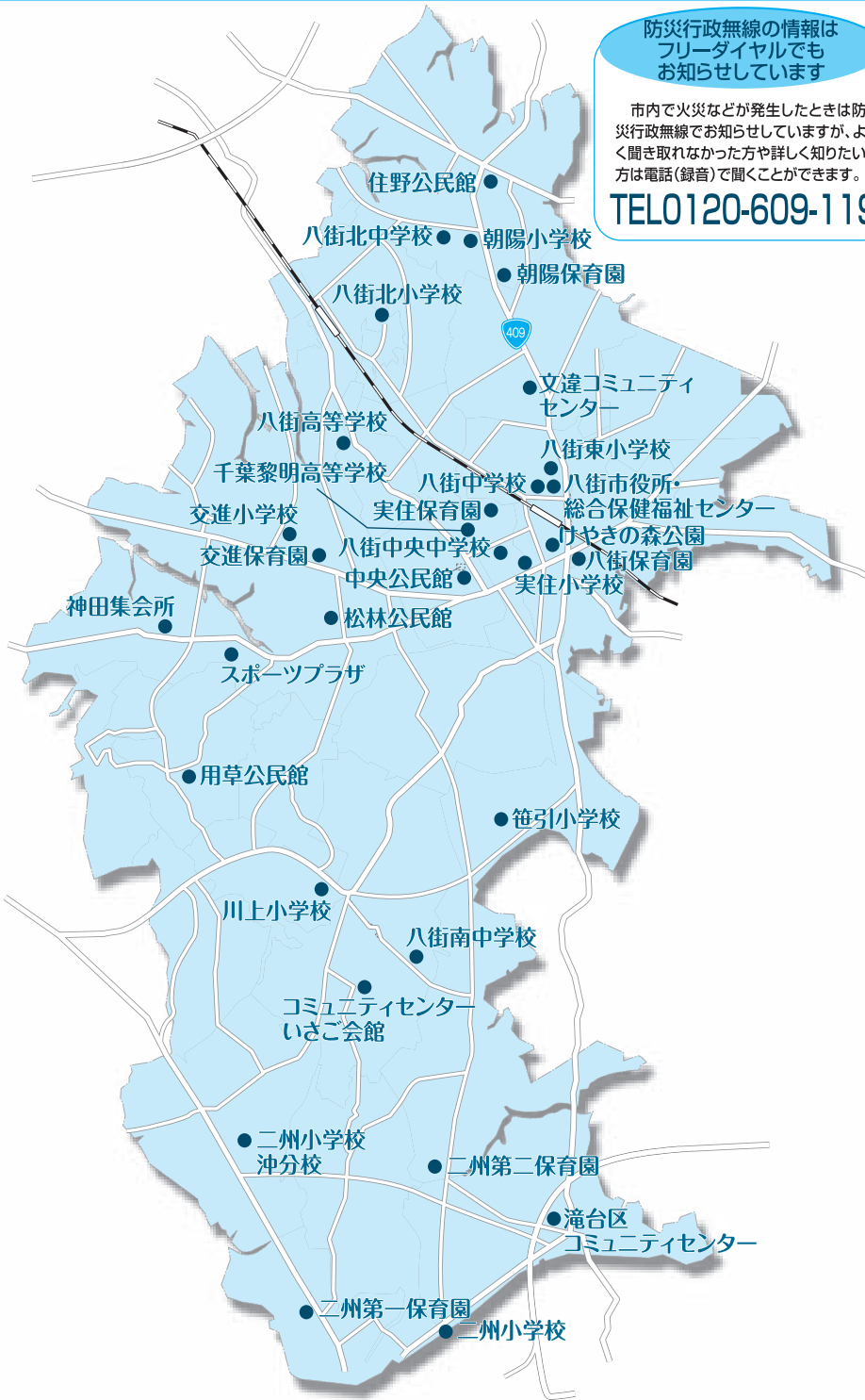
日ごろの備えは万全ですか。●で表示している施設が災害時などの際、避難場所となります。家族で、または地域で協力しあい、被害を最小限に食い止める態勢を整えましょう。

- 飲料水・非常食・救急薬品・貴重品・ライト・ラジオなど非常持ち出し品を常備しましょう。
 - 家族で避難場所・連絡方法・役割分担などを確認しておきましょう。
- また、避難する際は、必ず電気・ガス・水道の始末をしてから避難しましょう。

防災行政無線の情報は
フリーダイヤルでも
お知らせしています

市内で火災などが発生したときは防
災行政無線でお知らせしていますが、よく
聞き取れなかった方や詳しく知りたい
方は電話(録音)で聞くことができます。

TEL0120-609-1119



9月1日は防災の日

災害はいつどこで起こるか分かりません。

「自分の身は自分で守る」という「自助」の意識をもって、災害が起こった時に、あわてずに行動できるよう、日ごろから避難場所や非常持ち出し品を確認し、地域の防災訓練や各種講座に参加をして、いざという時の行動力を高めましょう。

また、災害が起こった時は、となり近所の協力が必要となります。

いざという時に備え、「自分たちの住む地域は自分たちで守る」という「共助」の意識を地域の皆さんで共有し、災害が起こった時に町内会、自治会、事業所などが地域ぐるみで協力して、助け合うことができるようにするために、地域が一体となった協力体制の整備が必要です。

いざという時に困らないために、あらかじめ家族や地域の皆さんで話し合ってみては

いかがでしょうか？

防災課 ☎ 443-1119

あなたのお部屋は安全ですか？
一度、チェックしてみてもいいでしょうか？

チェックリスト

- 家具は倒れないように固定している
- 家電製品は落ちたり、飛んだりしないようにしてある
- 家具の上に危険なものを置いていない
- ガラス付きの家具には、ガラス飛散防止フィルムをはっている
- 寝る場所の近くに、倒れそうな家具はない

- 家具が倒れても部屋の出口はふさがれない
- 避難経路にコワレモノを飾っていない

災害に備えて3日分の備蓄はしていますか？

- 1 人分の備蓄例
- 1 飲料水 9リットル
 - 2 ご飯(アルファ米) 4
 - 5 食分
 - 3 ビスケット 1
 - 4 板チョコ 1
 - 5 乾パン 1
 - 6 缶詰 2
 - 7 下着 2
 - 8 衣類 スウェット上下、セーターなど

防災行政無線が聞こえにくいときは、ぜひご利用ください！

やちまたメール

配信サービス

防災・気象情報、防犯情報、各種講座・イベント情報などの情報を電子メールで配信しています。サービスの登録方法は、yachimata@emp.ikkr.jpの空メールを送信する方法と、このQRコードから登録する方法があります。



詳しくは市のホームページでご確認ください。

記号の見方 時日時 会場 内容 対象 定員 費用 参加費 申し込み 締め切り 問い合わせ